

(様式1)

授業科目 言語聴覚障害概論Ⅰ

科目コード番号

【担当教員名】 湧井 豊, 渋谷直樹, 今村 徹, 相場恵美子.	対 象 学 年	1, 2	対 象 学 科	言語
	開 講 時 期	後期	必修・選択	必修
	単 位 数	1	時 間 数	15

【概要及び学習目標】

<概要>

言語聴覚障害には多くの種類があり、原因も症状もさまざまである。本講義では多様な種類の障害について概観し、専門課程における各論学習のための導入として必要な基礎的知識を学ぶことを目的とする。

<学習目標>

1. 言語聴覚障害の定義と種類を理解する。
言語聴覚障害学の発展の歴史と現況を知る。
2. 言語聴覚士の仕事と職場の多様性を理解する。
言語聴覚士法成立までの経緯を知り、身分法としての内容を理解する。
3. 生命医学と臨床の場面における言語聴覚士の義務と職業倫理を理解する。
4. 成人の言語障害と関連領域の枠組みを理解する。
5. 神経心理学, 高次機能障害学の枠組みを理解する。
6. 言語聴覚障害研究の方法論を知る。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	言語聴覚障害について (湧井)	言語聴覚障害とは：定義と種類 言語障害学の歴史	講義
2, 3	言語聴覚士について (渋谷, 今村)	言語聴覚士の仕事と職場 言語聴覚士法の内容と成立過程 生命医学と臨床の倫理	講義
4	成人の言語障害 (渋谷)	成人の言語障害と関連領域	講義
5	神経心理学入門 (今村)	脳梁離断症候群：大脳高次機能障害のショーケースとして	講義・VTR
6	言語聴覚障害研究法 (相場)	言語聴覚障害研究法	講義
7	(補講)		

【評価方法】

出席およびレポート、定期試験等により総合的に評価する。

【履修上の留意点】

授業主題の順序と担当教員は変更されることがある。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書	言語聴覚障害総論Ⅰ	倉内紀子編著	建帛社	2001年, 2400円 ISBN : 4-7679-4501-1
	言語聴覚障害総論Ⅱ	山崎京子編著	建帛社	2000年, 2400円 ISBN : 4-7679-4502-X
	言語聴覚療法臨床マニュアル	日本言語療法士協会編	共同医書	1995年, 9500円 ISBN : 4-7639-3007-9
	脳からみた心	山鳥重	日本放送出版協会	1985年, 970円 ISBN : 4-14-001482-2
その他 (プリント等)				